

学位論文審査及び最終試験（口頭試問）報告書

2024年 2月 9日

姫路大学大学院
看護学研究科長 様

学籍番号 D12010005	氏名 前川一恵	
論文題目 摂食・嚥下機能が低下した在宅要介護高齢者と家族の希望する経口摂取への多職種による支援モデルの構築		
学位論文の要旨 別紙の添付		
学位論文審査結果・最終試験（口頭試問）結果 本論文の試験は2024年1月19日（金）13時～14時20分、姫路大学2号棟2階大会議室にて行われ、パワーポイントを使用した発表30分の後、質疑応答を中心とした論文審査を行った。 主査および副査は、口頭試問の質疑応答を通して、論文の構成に研究背景のまとめや支援モデルの総括などを論文中に入れること等の指摘を行った。その後提出された論文においては、これらのことが修正されており、博士学位に相応しい能力を有することを確認できた。 また、本論文に関わり、以下の査読付きの論文を公刊する予定があり、また学会発表も既に行っていることから、博士論文提出の要件を満たしていることを確認した。 ・前川一恵・森崎直子（2024）,訪問看護ステーションに勤務する摂食・嚥下障害看護認定看護師の介入—在宅療養高齢者の摂食・嚥下機能が回復した成功事例からの検討—,千葉看護学会会誌29巻2号, ・前川一恵・森崎直子,千葉看護学会第29回学術集会,摂食・嚥下機能が低下した在宅高齢者への訪問看護ステーション職員が行う食支援の困難 以上により、審査委員会は一致して、本論文は本研究科の博士学位論文審査基準を満たしており、博士学位を授与するのに相応しいものと判断した。		
結果	1. 合格	2. 不合格
主査 鈴木千絵子	副査 西村伸子	副査 高谷嘉枝